

注3

大学番号：062

[平成23年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

届出

日本薬科大学 薬学部 薬学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人都築学園
平成28年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 埼玉法人事務局総務課

職名・氏名 総務係 アライ マコト
新井 誠

電話番号 048-721-1155

（夜間） 048-721-1155

F A X 048-721-6208

e-mail m-arai@nichiyaku.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成28年3月30日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人都築学園

(2) 大学名

日本薬科大学

(3) 大学の位置

〒362-0806

埼玉県北足立郡伊奈町小室10281

〒113-0034

東京都文京区湯島3-15-9

(注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。

・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

| 職名 | 設置時 | 変更状況 | 備考 |
|-----------------|------------------------------------|------------------------------------|------------------------------|
| 理事長 | (ツツキ キミコ) 都築 仁子 (平16. 11) | | |
| 学長 | (キムラ タケアツ) 木村 孟淳 (平20. 4) | (テイ ムネテツ) 丁 宗鉄 (平24. 4) | 継続 平成28年4月1日(28) |
| 学部長 | (キムラ マサユキ) 木村 正幸 (平22. 4) | (ネギシ カズオ) 根岸 和雄 (平26. 4) | 退職に伴う変更 平成26年4月1日(26) |
| 副学長 | (ツツキ ミノル) 都築 稔 (平20. 4) | | |
| 薬学科長 | (ネギシ カズオ) 根岸 和雄 (平23. 4) | (ハヤシ イズミ) 林 泉 (平28. 4) | 学内人事異動に伴う変更 平成28年4月1日(28) |
| 医療ビジネス 薬科学科長 | (アマガヤ サカエ) 雨谷 栄 (平23. 4) | | 新規(23) |
| 健康薬学科長 | (キタムラ シゲユキ) 北村 繁幸 (平23. 4) | | 新規(23) |
| 漢方薬学科長 | (フシヤ シンジ) 伏谷 眞二 (平23. 4) | | 新規(23) |
| 医療薬学科長 | (ワタナベ ヤスオ) 渡邊 泰雄 (平23. 4) | (アンザイ カズノリ) 安西 和紀 (平25. 4) | 任期満了に伴う変更 平成25年4月1日(25) |

(注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成26年度に報告済の内容 → (26)

平成28年度に報告する内容 → (28)

・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。

・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください (区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位 (大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成25年度開設の4年制の学科の場合 (平成28年度までの4年間) ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) -① 調査対象学部等の名称, 定員

| 調査対象学部等の名称 (学位) | 設置時の計画 | | | | 備考 |
|---------------------------|--------|----------|--------------|------------|----|
| | 修業年限 | 入学定員 | 編入学定員 | 収容定員 | |
| 薬学部 薬学科 学士 (薬学) | 年 6 | 人 260 | 年次 人 — | 人 1,560 | |

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を () 書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

| 区分 | 平成23年度 | | 平成24年度 | | 平成25年度 | | 平成26年度 | | 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平均入学定員超過率 | 備考 |
|----------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|----------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|-----------|----|
| | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | | |
| A 入学定員 | 人 260 (-) [-] | 人 () (-) [-] | 人 260 (-) [-] | 人 () (-) [-] | 人 260 () [] | 人 () () [] | 人 260 () [] | 人 () () [] | 人 260 (-) [-] | 人 () () [] | 人 260 () [] | 人 () () [] | 1.02倍 | |
| 志願者数 | 610 (6) [-] | () () [] | 789 (6) [-] | () () [] | 1117 (-) [-] | () () [] | 1478 (2) [5] | () () [] | 1597 (-) [-] | () () [] | 1451 (-) [-] | () () [] | | |
| 受験者数 | 577 (6) [-] | () () [] | 749 (5) [-] | () () [] | 1056 (-) [-] | () () [] | 1402 (2) [5] | () () [] | 1514 (-) [-] | () () [] | 1378 (-) [-] | () () [] | | |
| 合格者数 | 526 (6) [-] | () () [] | 656 (5) [-] | () () [] | 843 (-) [-] | () () [] | 737 (1) [1] | () () [] | 706 (-) [-] | () () [] | 704 (-) [-] | () () [] | | |
| B 入学者数 | 203 (4) [-] | () () [] | 245 (4) [-] | () () [] | 330 (-) [-] | () () [] | 283 (1) [1] | () () [] | 279 (-) [-] | () () [] | 263 (-) [-] | () () [] | | |
| 入学定員超過率 B/A | 0.78 | | 0.94 | | 1.27 | | 1.09 | | 1.07 | | 1.01 | | | |

- (注) ・ 数字は, 平成28年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ [] 内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格 (いわゆる「留学ビザ」) により, 我が国の大学 (大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校 (専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期 (春季入学以外の学期区分を設けている場合) に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

| 学 年 | 平成23年度 | | 平成24年度 | | 平成25年度 | | 平成26年度 | | 平成27年度 | | 平成28年度 | | 備考 |
|-----|-----------------------|----------------|-----------------------|----------------|-----------------------|----------------|-----------------------|----------------|------------------------|----------------|------------------------|----------------|----|
| | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | 春季入学 | その他の学期 | |
| 1年次 | [-] (-) 203 | [-] (-) | [1] (11) 260 | [-] (-) | [-] (9) 339 | [-] (-) | [1] (22) 307 | [-] (-) | [-] (25) 309 | [-] (-) | [-] (24) 286 | [-] (-) | |
| 2年次 | | | [-] (-) 176 | [-] (-) | [1] (16) 238 | [-] (-) | [-] (30) 319 | [-] (-) | [1] (58) 289 | [-] (-) | [-] (51) 295 | [-] (-) | |
| 3年次 | | | | | [-] (-) 152 | [-] (-) | [1] (15) 204 | [-] (-) | [-] (37) 253 | [-] (-) | [1] (39) 223 | [-] (-) | |
| 4年次 | | | | | | | [-] (-) 133 | [-] (-) | [1] (6) 160 | [-] (-) | [-] (33) 223 | [-] (-) | |
| 5年次 | | | | | | | | | [-] (-) 123 | [-] (-) | [1] (2) 147 | [-] (-) | |
| 6年次 | | | | | | | | | | | [-] (112) 260 | [-] (-) | |
| 計 | [-] (-) 203 | | [1] (11) 436 | | [1] (25) 729 | | [2] (67) 963 | | [2] (126) 1134 | | [2] (261) 1434 | | |

(注) ・ 数字は、平成28年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
- ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

| 区分 対象年度 | 入学者数(b) | 退学者数(a) | 退学者数(内訳) | | | 主な退学理由 | 入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b) |
|---------------|---------|---------|----------|------|-----------------|---|----------------------------------|
| | | | 退学した年度 | 退学者数 | 退学者数の うち留学生数 | | |
| 平成23年度 入学者 | 203 人 | 44 人 | 平成23年度 | 14 人 | 0 人 | 進路変更(8人)一身上(5人)健康上(1人) | 21.7 % |
| | | | 平成24年度 | 12 人 | 0 人 | 進路変更(5人)一身上(4人)健康上(2人) その他(1人) | |
| | | | 平成25年度 | 8 人 | 0 人 | 進路変更(4人)一身上(1人)経済上(1人) 学費未納(1人)学校処分(1人) | |
| | | | 平成26年度 | 6 人 | 0 人 | 進路変更(2人)一身上(1人)経済上(1人)家 事従事(2人) | |
| | | | 平成27年度 | 4 人 | 0 人 | 進路変更(4人) | |
| 平成24年度 入学者 | 245 人 | 65 人 | 平成24年度 | 22 人 | 0 人 | 進路変更(13人)一身上(6人)健康上(1 人)その他(2人) | 26.5 % |
| | | | 平成25年度 | 16 人 | 0 人 | 進路変更(13人)一身上(1人)死亡(1人)学 費未納(1人) | |
| | | | 平成26年度 | 11 人 | 0 人 | 進路変更(3人)一身上(3人)経済上(3人)学 費未納(2人) | |
| | | | 平成27年度 | 16 人 | 0 人 | 進路変更(9人)一身上(2人)経済上(1人)健 康上(3人)学費未納(1人) | |
| 平成25年度 入学者 | 330 人 | 78 人 | 平成25年度 | 22 人 | 0 人 | 進路変更(11人)健康上(4人)経済上(2人) 一身上(4人)学費未納(1人) | 23.6 % |
| | | | 平成26年度 | 38 人 | 0 人 | 進路変更(13人)健康上(1人)経済上(16人) 一身上(3人)学費未納(3人)家事従事(2人) | |
| | | | 平成27年度 | 18 人 | 0 人 | 進路変更(8人)一身上(6人)経済上(1人)健 康上(2人)学費未納(1人) | |
| | | | 平成28年度 | 0 人 | 0 人 | | |
| 平成26年度 入学者 | 283 人 | 65 人 | 平成26年度 | 33 人 | 0 人 | 進路変更(17人)健康上(2人)経済上(10人) 一身上(3人)家事従事(1人) | 23.0 % |
| | | | 平成27年度 | 32 人 | 1 人 | 進路変更(20人)一身上(5人)経済上(2人) 健康上(3人)学費未納(2人) | |
| | | | 平成28年度 | 0 人 | 0 人 | | |
| 平成27年度 入学者 | 279 人 | 24 人 | 平成27年度 | 24 人 | 0 人 | 進路変更(17人)一身上(4人)経済上(1人) 健康上(2人) | 8.6 % |
| | | | 平成28年度 | 0 人 | 0 人 | | |
| 平成28年度 入学者 | 263 人 | 0 人 | 平成28年度 | 0 人 | 0 人 | | 0.0 % |
| 合 計 | 1603 人 | 276 人 | | | | | 17.2 % |

(注)・数字は、平成28年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学者数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成28年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<薬学部 薬学科>

(1) 授業科目表

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | |
|------|----------|-----------------|----------|--------|----|---|----------|--------|--------|--------|--|----|---|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 必修科目 | 薬学教育準備科目 | ヒューマニズムⅠ | 1前 | 1 | | | 2 1 | 0 1 | | | | | 兼1 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(23) 担当 村橋毅(准教授) —— 新木敏正(教授) 科目担当教員の見直しを行い、担当者追加(24) —— 姫野友美(教授) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 鈴木勝宏(教授) —— 村橋毅(准教授) カリキュラム改訂に伴い廃止(27) |
| | | ヒューマニズムⅡ | 1後 | 1 | | | 1 2 | 1 | | | | | 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(23) 担当 船山信次(教授) —— 安田高明(准教授) —— 村橋毅(准教授) 科目担当教員の見直しを行い、担当者追加(25) 担当 新木敏正(教授) |
| | | ヒューマニズムⅢ | 2後 | 1 | | | 0 1 | | 1 0 | | | | 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(25) 担当 川井龍美(教授) —— 河村剛至(講師) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 西川由浩(教授) —— 川井龍美(教授) |
| | | ヒューマニズムⅣ | 3後 | 1 | | | | | | | | | 兼1 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(24) 担当 都築稔(教授) —— 林哲也(兼任講師) |
| | | イントロダクション | 1後 | 1 | | | 2 | | | | | | 科目担当教員の見直しを行い、担当者追加(24) 担当 姫野友美(教授) 村松 信(教授)退職に伴う、科目担当者の変更(26) 担当 鈴木勝弘(教授) —— 村松 信(教授) |
| | | コミュニケーション学 | 2後 | 1 | | | | | | | | | 兼1 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(25) 担当 片山和則(兼任講師) —— 大泉寛(兼任講師) |
| | | 早期体験学習 | 1前 | 1 | | | 1 | | | | | | 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(23) 担当 山岸純一(教授) —— 渡邊泰雄(教授) |
| | | 医療倫理学 地球環境概論 | 1後 1前 | 1 1 | | | | | 1 | | | | 兼1 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(25) 担当 川久保弘(教授) —— 山岸純一(教授) |
| | | 英語Ⅰ | 1前 | 1 | | | | | | 2 3 | | | 宇田川勉(講師)および牧谷英夫(講師)の退職および科目担当教員の見直しに伴い、担当者変更(26) 担当 亀掛川誠也(講師) —— 小川晴久(講師) —— 渡辺博(講師) —— 宇田川勉(講師) —— 牧谷英夫(講師) |
| | | 英語Ⅱ | 1後 | 1 | | | | | | 2 3 | | | 宇田川勉(講師)および牧谷英夫(講師)の退職および科目担当教員の見直しに伴い、担当者変更(26) 担当 亀掛川誠也(講師) —— 小川晴久(講師) —— 渡辺博(講師) —— 宇田川勉(講師) —— 牧谷英夫(講師) |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 |
|------|----------|---------|-----|----|----|---|----------|-----|----|----|---|---|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | |
| 必修科目 | 薬学教育準備科目 | 数学入門Ⅰ | 1前 | 1 | | | | | 2 | | | 科目担当教員の見直しを行い、教員を削減(24)。 担当 田村栄一(講師) —— 豊田実司(講師) —— 高城徳子(講師) 田村栄一(講師)および豊田実司(講師)の退職に伴い、担当者変更(25)。 担当 熊倉隆二(講師) —— 岩崎裕一(講師) —— 田村栄一(講師) —— 豊田実司(講師) |
| | | 数学入門Ⅱ | 1後 | 1 | | | | | 2 | | | 科目担当教員の見直しを行い、教員を削減(23)。 担当 田村栄一(講師) —— 豊田実司(講師) —— 高城徳子(講師) 田村栄一(講師)および豊田実司(講師)の退職に伴い、担当者変更(25)。 担当 熊倉隆二(講師) —— 岩崎裕一(講師) —— 田村栄一(講師) —— 豊田実司(講師) |
| | | 情報リテラシー | 1前 | 1 | | | | | 0 | 1 | | 兼1 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(23)。 担当 村井保之(准教授) —— 増田純一(講師) 科目担当教員の見直しを行い、担当者追加(25)。 担当 増田純一(講師) |
| | | 国語表現論 | 1前 | 1 | | | 1 | 0 | | | | 兼1 |
| | | 化学入門Ⅰ | 1前 | 1 | | | | 1 | 0 | 1 | | 科目担当教員の見直しを行い、教員を変更(24)。 担当 安田高明(准教授) —— 伏谷真二(教授) |
| | 薬学教育準備科目 | 化学入門Ⅱ | 1後 | 1 | | | 1 | 0 | 1 | | | 科目担当教員の見直しを行い、教員を変更(24)。 担当 安田高明(准教授) —— 伏谷真二(教授) |
| | | 生物学入門Ⅰ | 1前 | 1 | | | | 1 | 0 | | | 科目担当教員の見直しを行い、教員を変更(26)。 担当 上田晴久(教授) —— 安田高明(准教授) |
| | | 生物学入門Ⅱ | 1後 | 1 | | | | 0 | 1 | | | 兼1 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(25)。 担当 木村道夫(准教授) —— 小林賢(准教授) |
| | | 物理学入門Ⅰ | 1前 | 1 | | | | | 2 | 1 | | 佐藤文治(講師)の退職に伴い、教員を削減(25)。 鈴木幸男(講師)退職に伴う、担当者変更(26)。 担当 根岸新一(講師) —— 鈴木幸男(講師) |
| | | 物理学入門Ⅱ | 1後 | 1 | | | | | 2 | 1 | | 佐藤文治(講師)の退職に伴い、教員を削減(25)。 鈴木幸男(講師)退職に伴う、担当者変更(26)。 担当 根岸新一(講師) —— 鈴木幸男(講師) |
| | 薬学英語入門Ⅰ | 2前 | 1 | | | | | 1 | | | 科目担当教員の見直しを行い、教員を削減(24)。 担当 土屋唯之(兼任講師) 兼0 | |
| | 薬学英語入門Ⅱ | 2後 | 1 | | | | | 1 | | | 兼1 科目担当教員の見直しを行い、教員を削減(26)。 担当 土屋唯之(兼任講師) 兼0 | |
| | | | | | | 1 | 0 | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 |
|------|--------------|---------|-----|----|----|--------|-------------|--------|--------|----|---|--|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | |
| 必修科目 | 基礎系 薬学英語Ⅰ | 3前 | 1 | | | 0 | | 1 | | | 兼1 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 渡辺博(教授) —— 土屋唯之(兼任講師) | |
| | | 4前 | 1 | | | 1 0 | | 0 1 | | | 科目担当教員の見直しを行い、教員を変更(24) 担当 土屋唯之(兼任講師) —— 渡辺博(講師) 昇任人事により職位変更(26) 担当 渡辺博(教授) —— 渡辺博(講師) | |
| | 薬学教育専門科目 | 有機薬化学ⅠA | 1前 | 1 | | | 0 1 | 1 0 | 1 | | | 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(23) 担当 秋田弘幸(教授) —— 高山博之(講師) —— 木村正幸(教授) 秋田弘幸(教授)退職に伴う、科目担当者の変更(26) 担当 齋藤俊昭(准教授) —— 秋田弘幸(教授) |
| | | 有機薬化学ⅠB | 1後 | 1 | | | 0 1 | 1 0 | 1 | | | 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(23) 担当 秋田弘幸(教授) —— 高山博之(講師) —— 木村正幸(教授) 秋田弘幸(教授)退職に伴う、科目担当者の変更(26) 担当 齋藤俊昭(准教授) —— 秋田弘幸(教授) |
| | 化学系 | 有機薬化学ⅡA | 2前 | 1 | | | 1 0 1 | | 0 1 | | | 兼0 兼1 金子喜三好(教授)薬学科専任教授から医療ビジネス薬科学科専任教授に変更(23) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(24) 担当 秋田弘幸(教授) —— 古賀和隆(講師) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(25) 担当 秋田弘幸(教授) —— 原口一広(教授) 古賀和隆(講師)退職に伴う、科目担当者の変更(26) 担当 古賀和隆(講師) |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | |
|------------------|---------|---------|-----|----|----|----------|-------------|--------|--------|----|---|---|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| 必修科目 薬学教育専門科目 | 化学系 | 有機薬化学ⅡB | 2後 | 1 | | | 1 0 1 | | 0 1 | | | 兼0 兼1 金子喜三好(教授)薬学科専任教授から医療ビジネス薬科学科専任教授に変更(23) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(24) 担当 秋田弘幸(教授) ——古賀和隆(講師) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(25) 担当 秋田弘幸(教授) ——原口一広(教授) 古賀和隆(講師)退職に伴う、科目担当の変更(26) 担当 古賀和隆(講師) |
| | | 理論化学Ⅰ | 1後 | 1 | | | | 0 1 | 1 | | | 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(23) 担当 高城徳子(講師) ——高山博之(講師) 科目担当教員の見直しを行い、教員追加(25) 担当 窪田洋子(准教授) |
| | | 理論化学Ⅱ | 2前 | 1 | | | 0 1 | | 1 | | | 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(25) 担当 高城徳子(講師) ——安西和紀(教授) ——土田和徳(講師) |
| | | 生薬学Ⅰ | 2前 | 1 | | | | 1 | | | | |
| | | 生薬学Ⅱ | 2後 | 1 | | | | 1 | | | | |
| | | 医薬品化学Ⅰ | 3前 | 1 | | | 1 | | 1 0 | | | 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(24) 担当 川久保弘(教授) ——古賀和隆(講師) |
| | | 医薬品化学Ⅱ | 3後 | 1 | | | 1 | | 1 0 | | | 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(24) 担当 川久保弘(教授) ——古賀和隆(講師) |
| | | 創薬化学 | 3前 | 1 | | | 1 | | | | | |
| | | 天然物化学 | 3前 | 1 | | | 1 | 1 0 | 1 0 | | | 昇任人事により職位変更(23) 担当 安田高明(准教授) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(24) 担当 船山信次(教授) ——安田高明(准教授) |
| | 薬品製造化学 | 3後 | 1 | | | 0 1 | 1 0 | | | | 市川紘(教授)退職に伴う、科目担当の変更(24) 担当 木村正幸(教授) ——市川紘(教授) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 齋藤俊昭(准教授) 木村正幸(教授) | |
| | 物理系 | 薬品分析化学Ⅰ | 1後 | 1 | | | 1 | 1 | | | | 科目担当教員の見直しを行い、教員を追加(24) 担当 池田満雄(教授) |
| | | 薬品分析化学Ⅱ | 2前 | 1 | | | 1 | 0 1 | | | | 科目担当教員の見直しを行い、教員を追加(25) 担当 荒井健介(准教授) |
| | | 薬品物理化学Ⅰ | 2前 | 1 | | | | 1 | | | | |
| | | 薬品物理化学Ⅱ | 2後 | 1 | | | 1 | | | | | |
| | | 機器分析学Ⅰ | 2前 | 1 | | | 1 | | | | | |
| | 機器分析学Ⅱ | 2後 | 1 | | | 1 | | | | | | |
| | 生物系 | 薬用植物学 | 1前 | 1 | | | 1 | | | | | |
| | | 機能形態学ⅠA | 1前 | 1 | | | 1 0 | 1 0 | | | | 兼0 昇任人事により職位変更(23) 担当 櫻田誓(教授) ——櫻田誓(准教授) 櫻田誓(教授)薬学科専任教授から医療ビジネス薬科学科専任教授に変更(25) 兼1 |
| | 機能形態学ⅠB | 1後 | 1 | | | 1 0 | 1 0 | | | | 兼0 昇任人事により職位変更(23) 担当 櫻田誓(教授) ——櫻田誓(准教授) 櫻田誓(教授)薬学科専任教授から医療ビジネス薬科学科専任教授に変更(25) 兼1 | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 |
|------|--|---------|-----|----|----|----|----------|-------------|----|----|--|---|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| 必修科目 | 薬学教育専門科目A B C D E F G H I J K L | 機能形態学ⅡA | 2前 | 1 | | | | 1 0 1 | | | | 兼1 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(23) 担当 奈佐吉久(准教授) —— 櫻田誓(准教授) 奈佐吉久(准教授)医療ビジネス薬科学科専任准教授から薬学科専任准教授に変更(25) |
| | | 機能形態学ⅡB | 2後 | 1 | | | | 1 0 1 | | | | 兼1 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(23) 担当 奈佐吉久(准教授) —— 櫻田誓(准教授) 奈佐吉久(准教授)医療ビジネス薬科学科専任准教授から薬学科専任准教授に変更(25) |
| | | 生化学Ⅰ | 1後 | 1 | | | | 1 0 | 0 | 1 | | 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 土田和徳(講師) —— 中島孝則(准教授) |
| | | 生化学ⅡA | 2前 | 1 | | | 0 1 | | | | | 兼1 新木敏正(教授)医療ビジネス薬科学科専任教授から薬学科専任教員に変更(25) |
| | | 生化学ⅡB | 2後 | 1 | | | | 1 | | | | |
| | | 微生物学Ⅰ | 2前 | 1 | | | 1 | | | | | |
| | | 微生物学Ⅱ | 2後 | 1 | | | 1 | | | | | |
| | | 細胞生物学 | 2前 | 1 | | | 0 1 | 1 | | 0 | | 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(25) 担当 新木敏正(教授) —— 木村道夫(准教授) |
| | | 公衆衛生学Ⅰ | 2後 | 1 | | | 1 0 | 1 | | | | 白石隆幸(教授)退職に伴う、科目担当者の変更(24) 担当 白石隆幸(教授) —— 村橋毅(准教授) |
| | | 公衆衛生学Ⅱ | 3前 | 1 | | | 1 | | 0 | | | 昇任により職位変更(23) 担当 樋口敏幸(教授) —— 樋口敏幸(准教授) |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | |
|--|----------|---------|-----|----|--------|----------|--------|-------------|--------|---|--|---|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| M C D F 薬学教育専門科目 A B C 必修科目 A B C | M 生物系 | 環境衛生学Ⅰ | 3前 | 1 | | | 1 | | | 0 0 1 | | 科目担当教員の見直しを行い、教員を追加(25) 担当 浦丸直人(助教) 科目担当教員の見直しを行い、教員を削減(26) 担当 浦丸直人(助教) |
| | | 環境衛生学Ⅱ | 3後 | 1 | | | 0 1 | 0 1 | 1 0 | | | 科目担当教員の見直しを行い、教員を追加(24) 担当 村橋毅(准教授) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 立花研(講師) ——北村繁幸(教授) ——村橋毅(准教授) |
| | | 免疫学Ⅰ | 3前 | 1 | | | 0 1 | | 1 0 | | | 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 河村剛至(講師) ——根岸和雄(教授) |
| | | 免疫学Ⅱ | 3後 | 1 | | | | | 1 | | | |
| | | 遺伝子工学 | 3後 | 1 | | | 1 0 | 1 | | | | |
| | | 微生物薬品学 | 3後 | 1 | | | 1 | 0 | | | | 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(23) 担当 秋山由紀雄(教授) ——山岸純一(教授) 秋山由紀雄(教授)退職に伴う、科目担当の変更(26) 担当 井上裕子(准教授) ——秋山由紀雄(教授) |
| | ゲノム科学Ⅰ | 4後 | 1 | | | | | 1 | | | | |
| | ゲノム科学Ⅱ | 5前 | 1 | | | 1 | | | | | | |
| | 医療系 | 薬理学Ⅰ | 2前 | 1 | | | 1 | 1 0 | | | | 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(23) 担当 渡邊泰雄(教授) ——飯塚晃(准教授) 渡邊泰雄(教授)退職に伴い、担当者変更(25) 担当 小林力(教授) ——渡邊泰雄(教授) |
| | | 薬理学ⅡA | 2後 | 1 | | | 1 0 | 1 0 1 | | | | 兼1 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(23) 担当 脇能広(准教授) ——飯塚晃(准教授) ——渡邊泰雄(教授) 脇能広(准教授)医療ビジネス薬科学科専任准教授から薬学科専任准教授に変更(25) |
| | | 薬理学ⅡB | 3前 | 1 | | | 1 0 | 1 0 1 | | | | 兼1 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(23) 担当 脇能広(准教授) ——窪田洋子(准教授) ——渡邊泰雄(教授) 脇能広(准教授)医療ビジネス薬科学科専任准教授から薬学科専任准教授に変更(26) |
| | | 薬理学ⅢA | 3後 | 1 | | | 1 | | 1 0 | | | 平成22年12月、茅野大介講師退職に伴い科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(23) 担当 三澤美和(教授) ——渡邊泰雄(教授) |
| | | 薬理学ⅢB | 4前 | 1 | | | 1 | | 1 0 | | | 平成22年12月、茅野大介(講師)退職に伴う、担当者変更(23) 担当 三澤美和(教授) |
| | | 病態生理学ⅠA | 2前 | 1 | | | 1 0 | | | | | 兼0 兼1 林泉(教授)薬学科専任教授から医療ビジネス薬科学科専任教授に変更(25) |
| 病態生理学ⅠB | | 2後 | 1 | | | 1 0 | | | | | 兼0 兼1 林泉(教授)薬学科専任教授から医療ビジネス薬科学科専任教授に変更(25) | |
| 病態生理学ⅡA | | 3前 | 1 | | | 1 | 1 0 | | | | 昇任人事により職位変更(23) 担当 松田佳和(教授) ——松田佳和(准教授) | |
| 病態生理学ⅡB | 3前 | 1 | | | 1 | 1 0 | | | | 昇任人事により職位変更(23) 担当 松田佳和(教授) ——松田佳和(准教授) | | |
| 統合医療Ⅰ | 2前 | 1 | | | 1 | | | | | | | |
| 統合医療Ⅱ | 3後 3前 | 1 1 | | | 1 1 | | | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 |
|--------|-------------------|----------|----------------|----|---|----|-------------|--------|--------|--|----|--|
| | | | 必修 | 選択 | 自 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | |
| 必修科目 | 薬学教育専門科目 医療系薬学 | 薬理学Ⅱ | 4前 | 1 | | | 1 0 | | 0 1 | | | 兼1 平成23年3月、岩田政則(兼任講師)退職に伴い、科目担当教員減(23) 主肥弘久(講師)退職に伴い、担当者変更(25) 担当 河村剛至(講師) 主肥弘久(講師) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 藤原邦彦(教授) 河村剛至(講師) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(24) 担当 船山信次(教授) 荒井健介(准教授) |
| | | 日本薬局方 | 3前 | 1 | | | 1 0 | 1 | | | | 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(24) 担当 船山信次(教授) 荒井健介(准教授) |
| | | 処方解析学Ⅰ | 4前 3後 | 1 | | | 1 | | | | | 時間割見直しに伴い、開講年次を変更(26) |
| | | 処方解析学Ⅱ | 4後 4前 | 1 | | | 1 | | | | | 時間割見直しに伴い、開講時期を変更(26) |
| | | 薬物代謝安全性学 | 3後 | 1 | | | 1 | | | | | 兼1 平成23年3月、重松秀成(教授)退職に伴い、科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(23) 担当 北村繁幸(教授) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(25) 担当 小林力(教授) 北村繁幸(教授) |
| | | 臨床薬学Ⅰ | 3前 | 1 | | | 0 1 | | | | | 兼1 平成23年3月、岩田政則(兼任講師)退職に伴い、科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(23) (担当者未定) 兼1 未定であった科目担当者決定(24) 担当 大山良治(兼担教授) 科目担当教員の見直しを行い、科目担当者変更(25) 担当 稲瀬寛(教授) 大山良治(兼担教授) |
| | | 薬物動態学 | 3前 3前 4前 | 1 | | | 1 0 | | | | | 兼0 兼1 学科変更に伴い、開講年次を変更(25) 時間割見直しに伴い、開講年次を変更(26) 科目担当教員の見直しを行い、科目担当者変更(26) 担当 主井孝良(教授) 青木公子(教授) |
| | | 医療統計学 | 4前 | 1 | | | 0 | | 1 | | | 平成23年3月、堀祐輔(講師)退職に伴い、担当者変更(23) 担当 佐古兼一(講師) |
| | | 薬事関係法規Ⅰ | 4前 | 1 | | | 1 2 | | | | | 科目担当教員の見直しを行い、教員を追加(26) 担当 西川由浩(教授) |
| | | 薬事関係法規Ⅱ | 4後 | 1 | | | 1 | | | | | 科目担当教員の見直しを行い、教員を追加(26) 担当 西川由浩(教授) |
| | | 臨床検査学 | 3前 | 1 | | | 1 0 1 | 1 0 | | | | 兼1 瀬山教授退職につき、臨床検査学は小林賢(准教授)に変更(24) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(25) 担当 藤原邦彦(教授) 小林賢(准教授) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 小林賢(准教授) 藤原邦彦(教授) |
| | | 医薬品開発論 | 5前 | 1 | | | 1 | | | | | 秋山由紀雄(教授)退職に伴う、科目担当者の変更(26) 担当 主井孝良(教授) 秋山由紀雄(教授) |
| | | 一般用医薬品学 | 5前 | 1 | | | | | 1 | | | 兼1 |
| | | 医療経済学 | 5前 | 1 | | | | | | | | 兼1 |
| | | 在宅医療概論 | 5前 | 1 | | | | | | | | 兼1 |
| POS実践論 | 6前 | 1 | | | 1 | | | | | 兼1 平成23年3月、岩田政則(兼任講師)退職に伴い、科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(23) 担当 中村和男(教授) 科目担当教員の見直しを行い、科目担当者変更(25) 担当 藤原邦彦(教授) 中村和男(教授) | | |
| 臨床薬理学 | 6前 | 1 | | | 1 | | | | | 学科変更に伴い、H25は開講しない(25) | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 |
|------------------------|----------|------|-----|----|---|----|-------------|-------------|----|----|----|--|
| | | | 必修 | 選択 | 択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | |
| 必修科目 薬学教育専門科目 演習 | 東洋医学概論 | 2後 | 1 | | | | 1 0 | 1 | 1 | | | 兼1 科目担当教員の見直しを行い、教員減(23) 担当 船山信次(教授) 兼0 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(24) 担当 山路誠一(准教授) —— 糸数七重(講師) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(25) 担当 飯塚晃(准教授) —— 山路誠一(准教授) |
| | 臨床漢方治療学Ⅰ | 3後 | 1 | | | | 1 | | | | | |
| | 薬学演習ⅠA | 1前 | 1 | | | | 1 0 | 1 | 1 | 3 | | 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(23) 担当 木村道夫(准教授) —— 小林博(講師) —— 野澤直美(講師) —— 滝田秀夫(講師) —— 大塚徳明(講師) —— 村松 信(教授) 小林博(講師)および滝田秀夫(講師)の退職に伴い、担当者変更(25) 担当 杉田一郎(講師) —— 山下裕(講師) —— 小林 博(講師) —— 滝田秀夫(講師) |
| | 薬学演習ⅠB | 1後 | 1 | | | | 1 0 | 1 | 1 | 3 | | 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(23) 担当 木村道夫(准教授) —— 小林博(講師) —— 野澤直美(講師) —— 滝田秀夫(講師) —— 大塚徳明(講師) —— 村松 信(教授) 小林博(講師)および滝田秀夫(講師)の退職に伴い、担当者変更(25) 担当 杉田一郎(講師) —— 山下裕(講師) —— 小林博(講師) —— 滝田秀夫(講師) |
| | 薬学演習ⅡA | 2前 | 1 | | | | 1 1 0 | 1 1 0 | | 1 | | 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(23) 担当 安西和紀(教授) —— 下川修(教授) —— 荒井健介(准教授) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(25) 担当 山路誠一(准教授)ほか —— 安西和紀(教授) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 小林力(教授)ほか —— 山路誠一(准教授) |
| | 薬学演習ⅡB | 2後 | 1 | | | | 1 1 0 | 0 1 0 | | 1 | | 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(23) 担当 安西和紀(教授) —— 下川修(教授) —— 荒井健介(准教授) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(25) 担当 山路誠一(准教授)ほか —— 安西和紀(教授) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 小林力(教授)ほか —— 山路誠一(准教授) |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 |
|--|----------|------|-----|----|----|------------------|-------------|----|----|----|---|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | |
| A B C D E F G H I J 薬学教育専門科目 | 薬学演習ⅢA | 3前 | 1 | | | 1 2 1 0 | 0 0 1 | | | | 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(23) 担当 北村繁幸(教授) —— 下園拓郎(教授) —— 根岸和雄(教授) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(25) 担当 高野文英(准教授)ほか —— 北村繁幸(教授) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 川久保弘(教授)ほか —— 高野文英(准教授) |
| | 薬学演習ⅢB | 3後 | 1 | | | 1 2 1 0 | 0 0 1 | | | | 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(23) 担当 北村繁幸(教授) —— 下園拓郎(教授) —— 根岸和雄(教授) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(25) 担当 高野文英(准教授)ほか —— 北村繁幸(教授) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 川久保弘(教授)ほか —— 高野文英(准教授) |
| | 薬学総合演習ⅠA | 4前 | 2 | | | 0 2 1 | 1 0 | | | | 兼1 金子喜三好(教授)薬学科専任教授から医療ビジネス薬科学科専任教授に変更(23) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(25) 担当 安西和紀(教授)ほか —— 金子喜三好(教授) —— 北村繁幸(教授) 兼0 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 高野文英(准教授)ほか —— 安西和紀(教授) |
| | 薬学総合演習ⅠB | 4後 | 2 | | | 0 2 1 | 1 0 | | | | 兼1 金子喜三好(教授)薬学科専任教授から医療ビジネス薬科学科専任教授に変更(23) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(25) 担当 安西和紀(教授)ほか —— 金子喜三好(教授) —— 北村繁幸(教授) 兼0 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 高野文英(准教授)ほか —— 安西和紀(教授) |
| | 薬学総合演習Ⅱ | 6通 | 4 | | | 3 2 1 | | | | | 兼1 金子喜三好(教授)薬学科専任教授から医療ビジネス薬科学科専任教授に変更(23) 兼0 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 鴨原淳(教授)ほか —— 金子喜三好(教授) —— 佐藤卓美(教授) —— 林泉(教授) 鴨原淳(教授)退職に伴う科目担当者の変更(26) 担当 樋口敏幸(教授)ほか —— 鴨原淳(教授) |
| | | | | | | 3 | | | 1 | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 |
|------------------------|-----------|------|-----|----|----|-------------|-------------|-------------|-------------|---|--|--|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | |
| 必修科目 薬学教育専門科目 実習 | 基礎薬学実習 | 1後 | 1 | | | | 3 2 1 | 1 0 2 | 3 1 0 | 1 0 | | 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(23) 担当 長岡正男(教授) 池田満雄(教授) 高山博之(講師) 久保光志(助教) 船山信次(教授) 林泉(教授) 荒井健介(准教授) 安田高明(准教授) 小泉文乃(講師) 浦丸直人(助教) 金子喜三好(教授) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(25) 担当 山路誠一(准教授) 窪田洋子(准教授) 池田満雄(教授) 久保光志(助教) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 本村道夫(准教授) 安田高明(准教授) 澤口能一(助教) 山路誠一(准教授) |
| | 化学・物理系実習Ⅰ | 2前 | 1 | | | 4 1 2 | 2 2 | 2 1 | 1 0 | | 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(25) 担当 原口一広(教授) 高野文英(准教授) 安田高明(准教授) 高山博之(講師) 久保光志(助教) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 川久保弘(教授) 池田満雄(教授) 長岡正男(教授) 齋藤俊昭(准教授) 荒井健介(准教授) 高山博之(講師) 伏谷眞二(教授) 高野文英(准教授) 安田高明(准教授) 吉賀和隆(講師) | |
| | 化学・物理系実習Ⅱ | 2後 | 1 | | | 1 2 | 1 1 | 2 2 | 1 1 | 0 | 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(23) 担当 安西和紀(教授) 池田満雄(教授) 荒井健介(准教授) 土田和徳(講師) 高城徳子(講師) 久保光志(助教) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 伏谷眞二(教授) 高野文英(准教授) 山路誠一(准教授) 横田あずさ(助教) 池田満雄(教授) 長岡正男(教授) 荒井健介(准教授) | |
| | 生物系実習 | 2前 | 1 | | | 1 2 | 4 1 | 1 | 0 1 | 兼2 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(23) 担当 櫻田誓(教授) 京ヶ島守(教授) 中島孝則(准教授) 脇能広(准教授) 奈佐吉久(准教授) 土田和徳(講師) 木村道夫(教授) 松田佳和(教授) 櫻田誓(准教授) 兼0 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 新本敏正(教授) 渡部容子(助手) 櫻田誓(教授) 中島孝則(准教授) 脇能広(准教授) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 主井孝良(教授) 有富佳子(准教授) 小林賢(准教授) 立花研(講師) 新本敏正(教授) | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当 年次 | 単位数 | | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備 考 |
|------|-------------|----------|-----|-----|-----|------------------|------------------|-------------|-----|-----|--|-----|
| | | | 必 修 | 選 択 | 自 由 | | 教 授 | 准教授 | 講 師 | 助 教 | 助 手 | |
| | 薬学総合実習(PBL) | 2後 | 1 | | | 3 4 5 9 | 6 5 4 3 | 5 3 1 | 1 | | 科目担当教員の見直しを行い、担 当者変更(23) 科目担当教員の見直しを行い、担 当者変更(24) 担当 根岸和雄(教授) 三澤美和(教授) 長岡正男(教授) 船山信次(教授) 松田佳和(教授) 今村順茂(教授) 北村繁幸(教授) 木村道夫(准教授) 飯塚晃(准教授) 山路誠一(准教授) 有富桂子(准教授) 安田高明(准教授) 科目担当教員の見直しを行い、担 当者変更(25) 担当 川久保弘(教授) 新木敏正(教授) 秋山由紀雄(教授) 秋田弘幸(教授) 川井龍美(教授) 奈佐吉久(准教授) 根岸和雄(教授) 松田佳和(教授) 北村繁幸(教授) 山路誠一(准教授) 有富桂子(准教授) 木村道夫(准教授) 科目担当教員の見直しを行い、担 当者変更(26) 担当 喜多代晋(教授) 北村繁幸(教授) 中村和男(教授) 伏谷眞二(教授) 稲瀬實(教授) 西川由浩(教授) 新井一郎(教授) 小林賢(准教授) 齋藤俊昭(准教授) 川久保弘(教授) 秋山由紀雄(教授) 秋田弘幸(教授) 三澤美和(教授) 長岡正男(教授) 今村順茂(教授) 安田高明(准教授) 古賀和隆(講師) 岩瀬晴信(助教) | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 |
|-------------------------------|---------------|------|-----|----|----|-----------------------|-----------------------|-------------|--------|----|--|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | |
| 必修科目 A B C D E | 衛生系実習Ⅰ | 3前 | 1 | | | 3 1 3 2 | 1 | 2 1 | 1 | | 科目担当教員の見直しを行い、担当者追加(24) 担当 山岸純一(教授) 根岸和雄(教授) 科目担当教員の見直しを行い、教員数削減(25) 担当 下川修(教授) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 下川修(教授) 山本博之(講師) 横田あずさ(助教) 浦丸直人(助教) |
| | 衛生系実習Ⅱ | 3後 | 1 | | | 3 1 2 | 2 1 | 2 0 | 0 1 | 1 | 昇任人事により職位変更(23) 担当 樋口敏幸(教授) 樋口敏幸(准教授) 科目担当教員の見直しを行い、担当者削減(23) 担当 長岡正男(教授) 科目担当教員の見直しを行い、担当者追加(24) 担当 北村繁幸(教授) 渡部容子(助手) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 主井孝良(教授) 河村剛至(講師) 立花研(講師) 浦丸直人(助教) |
| | 薬理系実習 | 3後 | 1 | | | 3 2 1 3 2 | 2 1 0 1 2 | 2 0 1 | 1 0 | | 兼1 茅野大介(講師)退職に伴い、科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(23) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(24) 担当 渡邊泰雄(教授) 脇能広(准教授) 系数七重(講師) 土肥敏博(教授) 林泉(教授) 井上俊夫(准教授) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(25) 担当 小林力(教授) 高野文英(准教授) 井上裕子(准教授) 渡邊泰雄(教授) 林泉(教授) 井上俊夫(准教授) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 三澤美和(教授) 山本博之(講師) 横田あずさ(助教) 高野文英(准教授) |
| 必修科目 A B C D E | 医療系実習 | 3前 | 1 | | | 1 3 5 | 3 1 2 | 2 1 0 | 0 1 | 1 | 昇任人事により職位変更(23) 担当 井上俊夫(准教授) 井上俊夫(講師) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(25) 担当 喜多代晋(教授) 藤原邦彦(教授) 脇能広(准教授) 山路誠一(准教授) 系数七重(講師) 岩瀬晴信(助教) 井上俊夫(准教授) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 高野文英(准教授) 安田高明(准教授) 高城徳子(講師) 澤口能一(助教) 村松信(教授) 土肥敏博(教授) 藤原邦彦(教授) 喜多代晋(教授) 脇能広(准教授) 岩瀬晴信(助教) |
| | 薬学教育専門科目(1)実習 | | | | | 4 | 3 | 0 | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 |
|------------------|---------|------|-----|----|---|----|------------------------|-------------|-------------|--------|--------|---|
| | | | 必修 | 選択 | 択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | |
| 薬学教育専門科目 必修科目 | 薬剤系実習 | 4前 | 1 | | | | 1 3 2 1 | 1 | 2 0 1 | 1 | | 高橋由里(講師)および堀祐輔(講師)退職に伴い、科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(23) 担当 今村順茂(教授) —— 嶋原淳(教授) —— 窪田洋子(准教授) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(24) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(25) 担当 高城徳子(講師) —— 嶋原淳(教授) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 森本一洋(教授) —— 藤原邦彦(教授) —— 鈴木勝宏(教授) —— 中島孝則(准教授) —— 村橋毅(准教授) —— 澤口能一(助教) —— 高城徳子(講師) —— 岩瀬晴信(助教) |
| | 実務系実習 | 4後 | 1 | | | | 15 2 3 4 3 | 5 2 3 | 5 4 | 1 0 | 0 2 | 高橋由里(講師)退職に伴い、教員減少(23) 橋本久邦(教授)が届出時に記載漏れであったため、教員数修正(23) 橋本久邦(教授)退職に伴い、科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(24) 担当 今村順茂(教授) —— 中村和男(教授) —— 橋本久邦(教授) —— 窪田洋子(准教授) —— 齋藤博(講師) —— 佐古兼一(講師) —— 松村久男(講師) —— 河村剛至(講師) —— 岩瀬晴信(助教) —— 松田佳和(教授) —— 下園拓郎(教授) —— 谷古宇秀(教授) |
| | | | | | | | | | | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 |
|--|------------|------|-----|----|----|---|----------|-----|----|--|---|----|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | |
| 択科目 選 択 必 修 科 目 (コ ー ス 選 択 科 目) | 香粧品科学 | 5前 | 1 | | | | | 0 | | | 兼1 科目担当教員の見直しを行い、教員変更(26) 担当 山本博之(講師) ——奥田和規(講師) | |
| | 薬局管理学 | 6前 | 1 | | | | | | 1 | | 兼1 兼0 | |
| | 医薬品食品相互作用学 | 6前 | 1 | | | | | 0 | | | 兼1 科目担当教員の見直しを行い、教員変更(26) 担当 立花研(講師) ——梅垣敬三(講師) | |
| | 漢方理論 | 4前 | 1 | | | | | | 1 | | 兼1 小泉文乃(講師)退職に伴い、教員変更(24) 担当 小泉文乃(講師) ——雨谷栄(教授) | |
| | 漢方薬理学 | 4前 | 1 | | | 1 | 1 | | | | 木村孟淳(教授)退職に伴い、教員変更(24) 担当 木村孟淳(教授) ——高野文英(准教授) | |
| | 漢方生薬化学 | 4前 | 1 | | | 0 | 1 | 0 | | | 兼0 兼1 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(24) 担当 雨谷栄(兼担教授) ——船山信次(教授) | |
| | 漢方処方学 | 4後 | 1 | | | 1 | | 1 | 0 | | 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 新井一郎(教授) ——糸数七重(講師) ——雨谷栄(教授) | |
| | 漢方診断学 | 5前 | 1 | | | 1 | | | | | | |
| | 本草学 | 5前 | 1 | | | | | 1 | | | | |
| | 臨床漢方治療学Ⅱ | 6前 | 1 | | | | | 1 | | | 兼1 | |
| | 民間薬概論 | 6前 | 1 | | | | | 1 | | | | |
| | 介護概論 | 4前 | 1 | | | | | | | | 兼1 | |
| 臨床医学概論 | 4前 | 1 | | | | 1 | 0 | | | 兼1 兼0 橋本敬太郎(講師)が担当を辞退されたため、後任未定。開講までに後任を決定する予定(24) 未定であった科目担当者決定(25) 担当 主肥敬博(教授) | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | | |
|---------|-----------------------------|--------------------|-------------|-------------|--------|-------------|-----|----|--------|-------------|----|---|----------|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | |
| 医療薬学コース | 新薬論 | 4前 | 1 | | | 1 0 | | | | | | 兼0 兼1 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 新井一郎(教授) 相原弘和(講師) | |
| | 医療心理学 | 4後 | 1 | | | | | | | | | 兼1 兼1 兼0 小川芳男(講師)が担当を辞退されたため、後任未定。開講までに後任を決定する予定(24) 未定であった科目担当者決定(26) 担当 林哲也(講師) | |
| | がん薬物療法学 感染制御学 薬物相互作用学 | 5前 5前 6前 | 1 1 1 | | | | | | | | | 兼1 兼1 兼1 兼0 重松秀成(兼担教授)が退職されたため、後任未定(平成23年3月に退職)。開講までに後任を決定する予定(24) 兼0 兼1 大山良治(教授)薬学科専任教授から医療ビジネス薬科学科専任教授に変更(23) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 川井龍美(教授) 大山良治(教授) | |
| | 薬剤疫学 | 6前 | 1 | | | 1 1 0 | | | | | | 兼0 兼1 大山良治(教授)薬学科専任教授から医療ビジネス薬科学科専任教授に変更(23) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(26) 担当 川井龍美(教授) 大山良治(教授) | |
| 選択科目 | 鑑識科学 | 5前 | 1 | | | 1 0 1 | | | | 0 0 1 | | 兼1 白石隆幸(教授)退職に伴い、教員変更(24) 担当 白石隆幸(教授) 青木公子(教授) 科目担当教員の見直しを行い、教員変更(25) 担当 北村繁幸(教授) 浦丸直人(助教) 青木公子(教授) 科目担当教員の見直しを行い、教員数減少(26) 担当 浦丸直人(助教) | |
| | 香粧品科学 | 5前 | 1 | | | | | | 1 0 | | | 兼0 兼1 科目担当教員の見直しを行い、教員変更(26) 担当 山本博之(講師) 奥田和規(講師) | |
| | 薬局管理学 | 6前 | | 1 | | | | | 1 0 | | | 兼1 兼0 兼1 科目担当教員の見直しを行い、教員変更(26) 担当 立花研(講師) 梅垣敬三(講師) | |
| | 医薬品食品相互作用学 | 6前 | 1 | | | | | | | | | 兼1 兼1 兼1 兼0 重松秀成(兼担教授)が退職されたため、後任未定(平成23年3月に退職)。開講までに後任を決定する予定(24) 兼1 兼1 兼1 兼0 大山良治(教授)薬学科専任教授から医療ビジネス薬科学科専任教授に変更(23) 科目担当教員の見直しを行い、教員変更(25) 担当 川井龍美(教授) 大山良治(教授) | |
| | 漢方診断学 本草学 | 5前 5前 | | 1 1 | | 1 | | 1 | | | | | |
| | 臨床漢方治療学Ⅱ 民間薬概論 | 6前 6前 | | 1 1 | | | | 1 | | | | 兼1 | |
| | がん薬物療法学 感染制御学 薬物相互作用学 | 5前 5前 6前 | | 1 1 1 | | | | | | | | 兼1 兼1 兼1 兼0 重松秀成(兼担教授)が退職されたため、後任未定(平成23年3月に退職)。開講までに後任を決定する予定(24) 兼1 兼1 兼1 兼0 大山良治(教授)薬学科専任教授から医療ビジネス薬科学科専任教授に変更(23) 科目担当教員の見直しを行い、教員変更(25) 担当 川井龍美(教授) 大山良治(教授) | |
| | 薬剤疫学 | 6前 | 1 | | | 1 0 1 | | | | | | 兼1 兼1 兼1 兼0 重松秀成(兼担教授)が退職されたため、後任未定(平成23年3月に退職)。開講までに後任を決定する予定(24) 兼1 兼1 兼1 兼0 大山良治(教授)薬学科専任教授から医療ビジネス薬科学科専任教授に変更(23) 科目担当教員の見直しを行い、教員変更(25) 担当 川井龍美(教授) 大山良治(教授) | |
| | 関連 | 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ | 2前 2後 | | 1 1 | | | | | 1 1 | | | |
| | 人文 | 哲学 心理学 | 1通 1通 | | 2 2 | | | | | | | | 兼1 兼1 |
| 社 | 法学 | 1通 | | 2 | | | | | | | | 兼1 科目担当教員の見直しを行い、教員変更(25) 担当 片山和則(講師) 村田正弘(講師) | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | |
|---------------------|-------------|-------------|----------|--------|----|----------|-----|--------|----|----|--|---|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| 会 | 経営学 | 1通 | | 2 | | | | 1 0 | | | 兼1 堀祐輔(講師)退職に伴い、非常勤講師を採用(23) 担当 渡辺博次(講師) | |
| | 社会福祉学 | 1通 | | 2 | | | | | | | 兼1 | |
| 選択科目 | 外国語 | 英会話 | 1通 | 2 | | | | | | | 兼2 兼1 科目担当教員の見直しを行い、教員変更(25) 担当 Bryan Smith(講師) 土屋唯之(講師) 科目担当教員の見直しを行い、教員追加(26) 担当 Alieja Skubis-Wierzba(講師) | |
| | | ドイツ語 中国語 | 1通 1通 | 2 2 | | | | | | | 兼1 兼1 科目担当教員の見直しを行い、教員変更(25) 担当 安部靖彦(講師) 田中信一(講師) | |
| 科目自由 | 体育実技 | | | | 2 | | | | | | 兼1 | |
| 英語及び薬学導入科目A B C D F | 薬学の基礎としての英語 | 英語 I | 1前 | 1 | | | 1 | | 2 | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 小川晴久(講師) 亀掛川誠也(講師) 渡辺博(教授) |
| | | 英語 II | 1後 | 1 | | | 1 | | 2 | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 小川晴久(講師) 亀掛川誠也(講師) 渡辺博(教授) |
| | | 英語 III | 2前 | 1 | | | 1 | | 2 | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成27年12月に担当者決定予定 未定であった科目担当者決定(28) 担当 小川晴久(講師) 亀掛川誠也(講師) 渡辺博(教授) |
| | | 英語 IV | 2後 | 1 | | | 1 | | 2 | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年5月に担当者決定予定 未定であった科目担当者決定(28) 担当 小川晴久(講師) 亀掛川誠也(講師) 渡辺博(教授) |
| | | 薬学原書購読 I | 3前 | 1 | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) |
| | | 薬学原書購読 II | 4後 | 1 | | | | | | | | 平成28年12月に担当者決定予定 カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成30年5月に担当者決定予定 |
| | 薬学の基礎としての物理 | 基礎薬学物理 | 1前 | 1 | | | | | 1 | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 根岸新一(講師) |
| | | 薬学物理 | 1後 | 1 | | | | | 1 | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 根岸新一(講師) |
| | 薬学の基礎としての化学 | 基礎薬学化学 | 1前 | 1 | | | 2 | | 1 | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 上田晴久(教授) 野澤直美(教授) 杉田一郎(講師) |
| | | 薬学化学 | 1後 | 1 | | | 1 | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 上田晴久(教授) |
| | 薬学の基礎としての生物 | 基礎薬学生物 | 1前 | 1 | | | | 1 | 1 | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 木村道夫(准教授) 山下裕(講師) |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 |
|--------------------------|----------------|------|-----|----|----|----|----------|----|----|----|--|--|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| E 薬学の基礎としての 数学・統計学 | 基礎薬学数学 | 1前 | 1 | | | | | 2 | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 熊倉隆二(講師) 岩崎祐一(講師) |
| | 薬学数学 | 1後 | 1 | | | | | 2 | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 熊倉隆二(講師) 岩崎祐一(講師) |
| | 情報リテラシー | 1前 | 1 | | | | 1 | | | | | 兼1 カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 村井保一(准教授) 増田純一(講師) |
| | プレゼンテーション | 1前 | 1 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 伊古田陽子(講師) |
| | アクション | 1前 | 1 | | | | 1 | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 野澤直美(教授) 渡辺博(教授) 本村道夫(准教授) ほか 科目担当教員の見直しを行い、担当者削減(28) |
| A : 基本事項 | 薬剤師の使命 | 1前 | 1 | | | 1 | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 根岸和雄(教授) ほか |
| | 医療にかかわる生と死の問題 | 1後 | 1 | | | 1 | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 鈴木勝宏(教授) ほか 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(28) |
| | 信頼関係の構築 | 2前 | 1 | | | | 1 | | | | | 担当 久保田洋子(教授) カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成27年12月に担当者決定予定 未定であった科目担当者決定(28) 担当 関 智征(講師) 村橋 毅(准教授) |
| | 患者の安全と薬害防止 | 3前 | 1 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年12月に担当者決定予定 |
| | 臨床における心構え | 4後 | 1 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成30年5月に担当者決定予定 |
| B : 薬学と社会 | 薬剤師を取りまく法規 | 4前 | 1 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成29年12月に担当者決定予定 |
| | 社会保障制度と医療経済 | 4前 | 1 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成29年12月に担当者決定予定 |
| C1 : 物質の物理的性質 | 物質と構造 | 1後 | 1.5 | | | | | 1 | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 高城徳子(講師) |
| | エネルギーと平衡 | 2前 | 1.5 | | | | | 1 | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成27年12月に担当者決定予定 未定であった科目担当者決定(28) 担当 土田和徳(准教授) |
| | 溶液と反応速度 | 2後 | 1.5 | | | | | 1 | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年5月に担当者決定予定 未定であった科目担当者決定(28) 担当 土田和徳(准教授) |
| | 分析化学の基礎と酸塩基平衡 | 1後 | 1.5 | | | | | 1 | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 荒井健介(准教授) |
| C2 : 化学物質の分析 | 容量分析法 | 2前 | 1.5 | | | 1 | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成27年12月に担当者決定予定 未定であった科目担当者決定(28) 担当 池田満雄(教授) |
| | 分光分析と分離分析 | 2後 | 1.5 | | | | | 1 | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年5月に担当者決定予定 未定であった科目担当者決定(28) 担当 荒井健介(准教授) |
| | 構造解析と薬学応用分析 | 3前 | 1.5 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年12月に担当者決定予定 |
| C3 : | 有機化合物としての医薬品 I | 1前 | 1.5 | | | | | 1 | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 高山博之(講師) |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | |
|---------------|-----------------------|--------------|-----|-----|----|---|----------|-----|----|----|----|---|--|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| C : 薬学基礎 | 有機化合物としての医薬品Ⅱ | 1後 | 1.5 | | | | 1 | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 高山博之(講師) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(28) 担当 齋藤俊昭(准教授) | |
| | 有機化合物としての医薬品Ⅲ | 2前 | 1.5 | | | 1 | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成27年12月に担当者決定予定 未定であった科目担当者決定(28) 担当 原ロー広(教授) | |
| | 有機化合物としての医薬品Ⅳ | 2後 | 1.5 | | | 1 | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年5月に担当者決定予定 未定であった科目担当者決定(28) 担当 原ロー広(教授) | |
| | C4 : 生体分子・医薬品を化学で理解する | 薬と化学Ⅰ | 3前 | 1.5 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年12月に担当者決定予定 |
| | | 薬と化学Ⅱ | 3前 | 1.5 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年12月に担当者決定予定 |
| | | 薬と化学Ⅲ | 3後 | 1.5 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成29年5月に担当者決定予定 |
| | C5 : 自然が生み出す薬物 | 薬用植物学 | 1後 | 1.5 | | | 1 | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 伏谷真二(教授) |
| | | 生薬学 | 2前 | 1.5 | | | | 1 | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成27年12月に担当者決定予定 未定であった科目担当者決定(28) 担当 山路誠一(准教授) |
| | | 天然物化学 | 2後 | 1.5 | | | 1 | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年5月に担当者決定予定 未定であった科目担当者決定(28) 担当 船山信次(教授) |
| | | 漢方薬の基礎と応用 | 3後 | 1.5 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成29年5月に担当者決定予定 |
| | C6 : 生命現象の基礎 | 生命現象を担う分子 | 1後 | 1.5 | | | | | 1 | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 高橋栄造(講師) |
| | | 細胞の構造と機能 | 2前 | 1.5 | | | 1 | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成27年12月に担当者決定予定 未定であった科目担当者決定(28) 担当 新木敏正(教授) |
| | | 生体エネルギーと代謝系 | 2前 | 1.5 | | | 1 | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成27年12月に担当者決定予定 未定であった科目担当者決定(28) 担当 有富桂子(教授) |
| | | 生命情報を担う遺伝子 | 2後 | 1.5 | | | 1 | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年5月に担当者決定予定 未定であった科目担当者決定(28) 担当 新木敏正(教授) |
| | | バイオ医薬品とゲノム情報 | 3前 | 1.5 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年12月に担当者決定予定 |
| C7 : 生命体の成り立ち | 人体を構成する器官 | 1後 | 1.5 | | | 1 | | | | | | 兼1 カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 櫻田誓(教授) | |
| | 生体の機能と調節 | 2前 | 1.5 | | | | 1 | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成27年12月に担当者決定予定 未定であった科目担当者決定(28) 担当 奈佐吉久(准教授) | |
| C8 : 生命 | 病原体としての微生物 | 2前 | 1.5 | | | 1 | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成27年12月に担当者決定予定 未定であった科目担当者決定(28) 担当 下川 修(教授) | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | |
|--------------------|---|--|-----|-----|----|--|----------|-----|----|----|---------------------------------------|---------------------------------------|--|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| 必修科目 | 中 防 御 と 微 生 物 | 身体を守るシステム | 2後 | 1.5 | | | | 1 | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年5月に担当者決定予定 未定であった科目担当者決定(28) 担当 河村剛至(准教授) |
| | D : 健 康 衛 生 薬 学 | D1 : 栄 養 と 健 康 | 2後 | 1.5 | | | | | 1 | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年5月に担当者決定予定 未定であった科目担当者決定(28) 担当 立花 研(講師) |
| | | 食品と健康 | 3前 | 1.5 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年12月に担当者決定予定 |
| | | 社会・集団と健康 | 3後 | 1.5 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成29年5月に担当者決定予定 |
| | D2 : 環 境 | D2 : 生 活 環 境 と 健 康 | 2後 | 1.5 | | | | 1 | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年5月に担当者決定予定 未定であった科目担当者決定(28) 担当 村橋 毅(准教授) |
| | | 化学物質の生体影響 | 3前 | 1.5 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年12月に担当者決定予定 |
| | E1 : 薬 の 作 用 と 体 の 変 化 | E1 : 薬 理 学 総 論 お よ び 末 梢 神 経 系 薬 理 | 2後 | 1.5 | | | | 1 | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年5月に担当者決定予定 未定であった科目担当者決定(28) 担当 林 泉(教授) |
| | | 症候と臨床検査 | 3後 | 1.5 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成29年5月に担当者決定予定 |
| | | 医薬品の安全性 | 4前 | 1.5 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成29年12月に担当者決定予定 |
| | E2 : 薬 理 ・ 病 態 ・ 薬 物 治 療 | E2 : 病 原 微 生 物 と 薬 | 2後 | 1.5 | | | | 2 | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年5月に担当者決定予定 未定であった科目担当者決定(28) 担当 山岸純一(教授) 下川 修(教授) |
| | | 中枢神経系疾患と薬 | 3前 | 1.5 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年12月に担当者決定予定 |
| | | 循環・泌尿器系疾患と薬 | 3前 | 1.5 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年12月に担当者決定予定 |
| | | 免疫・炎症・アレルギーおよび骨・関節疾患と薬 | 3後 | 1.5 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成29年5月に担当者決定予定 |
| | | 代謝系疾患と薬 | 3後 | 1.5 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成29年5月に担当者決定予定 |
| | | 血液・造血管系疾患と薬 | 3後 | 1.5 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成29年5月に担当者決定予定 |
| 呼吸・消化器系疾患と薬 | | 4前 | 1.5 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成29年12月に担当者決定予定 | |
| 内分泌・生殖器・感覚器・皮膚疾患と薬 | 4前 | 1.5 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成29年12月に担当者決定予定 | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 |
|----------|---------------------------|----------------|-----|----|----|----|----------|----|----|----|---------------------------------------|--|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | |
| E : 医療薬学 | 悪性新生物と薬 | 4前 | 1.5 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成29年12月に担当者決定予定 |
| | 医薬品情報 | 4前 | 1.5 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成29年12月に担当者決定予定 |
| | E3 : 薬物に役立つ情報 個別化医療 | 4前 | 1.5 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成29年12月に担当者決定予定 |
| | E4 : 薬の生体内動態 薬物体内動態 | 3前 | 1.5 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年12月に担当者決定予定 |
| | 薬物動態解析 | 3後 | 1.5 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成29年5月に担当者決定予定 |
| | E5 : 製剤化のサイエンス 製剤材料の物性 | 2後 | 1.5 | | | 1 | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年5月に担当者決定予定 未定であった科目担当者決定(28) 担当 中島孝則(教授) |
| | 製剤設計 | 3前 | 1.5 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年12月に担当者決定予定 |
| | 薬物送達法 | 3後 | 1.5 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成29年5月に担当者決定予定 |
| | F : 薬学臨床 | 薬学体験学習 | 1前 | 1 | | | 1 | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 西川由浩(教授) |
| | 調剤業務の基礎 | 3前 | 1.5 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年12月に担当者決定予定 |
| 実務事前学習 | 3後 | 1 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成29年5月に担当者決定予定 | |
| 一般用医薬品 | 4前 | 1.5 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成29年12月に担当者決定予定 | |
| 実務事前実習 | 4通 | 4 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成29年12月に担当者決定予定 | |
| 実務実習 | 5通 | 20 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成30年12月に担当者決定予定 | |
| G : 薬学研究 | 卒業研究 | 4後 5通 6前 | 10 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成30年5月に担当者決定予定 |
| アドバンスト科目 | 統合医療 | 3後 | 1.5 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成29年5月に担当者決定予定 |
| | 地域と大学 | 4後 | 1 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成30年5月に担当者決定予定 |
| | 在宅医療学 | 6前 | 1 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成31年12月に担当者決定予定 |
| | 緩和医療学 | 6前 | 1 | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成31年12月に担当者決定予定 |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 | | |
|--------------|---------|-----------|--------|----|----|----|----|----------|----|----|----|--------------------------------------|---------------------------------------|---|--|
| | | | 必修 | 選択 | 択自 | 自由 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | | | | |
| 薬学専門教育科目 | 実習 | 基礎科学実習 | 1後 | 1 | | | | | 1 | 1 | 1 | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 村橋毅(准教授) 長岡正男(教授) 新本敏正(教授) 原口一広(教授) 窪田洋子(教授) 小林賢(准教授) 木村道夫(准教授) 荒井健介(准教授) 齋藤俊昭(准教授) 安田高明(准教授) 山本博之(講師) 高山博之(講師) 澤口能一(助教) 渡部容子(助教) 科目担当教員の見直しを行い、担当者削減(28) | |
| | | 生物化学実習 | 2前 | 1 | | | | | 1 | 1 | 1 | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成27年12月に担当者決定予定 未定であった科目担当者決定(28) 担当 高橋栄造(講師) 前田智司(准教授) 渡部容子(助教) | |
| | | 生薬・漢方実習 | 2前 | 1 | | | | 2 | 1 | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成27年12月に担当者決定予定 未定であった科目担当者決定(28) 担当 山路誠一(准教授) 新井一郎(教授) 高野文英(教授) | |
| | | 物理・分析化学実習 | 2後 | 1 | | | | | 2 | 1 | 1 | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年5月に担当者決定予定 未定であった科目担当者決定(28) 担当 土田和徳(准教授) 荒井健介(准教授) 高城徳子(講師) 横田あずさ(助教) | |
| | | 有機化学実習 | 2後 | 1 | | | | 2 | 1 | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年5月に担当者決定予定 未定であった科目担当者決定(28) 担当 川久保 弘(教授) 原口一広(教授) 齋藤俊昭(准教授) | |
| | | 応用薬学実習 | 3前 | 1 | | | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年12月に担当者決定予定 |
| | | 環境・健康科学実習 | 3前 | 1 | | | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年12月に担当者決定予定 |
| | | 遺伝子・免疫実習 | 3後 | 1 | | | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成29年5月に担当者決定予定 |
| | | 薬理・薬物治療実習 | 3後 | 1 | | | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成29年5月に担当者決定予定 |
| | | 調剤実習 | 3後 | 1 | | | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成29年5月に担当者決定予定 |
| | | 薬物動態・製剤実習 | 4前 | 1 | | | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成29年12月に担当者決定予定 |
| | | 医薬品情報実習 | 4前 | 1 | | | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成29年12月に担当者決定予定 |
| | | 特論・演習 | 基礎薬学特論 | 1前 | 1 | | | | | 1 | 1 | 2 | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 野澤直美(教授) 木村道夫(准教授) 杉田一郎(講師) 山下裕(講師) |
| | | | 薬学特論Ⅰ | 1後 | 1 | | | | | 1 | 1 | 2 | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 野澤直美(教授) 木村道夫(准教授) 杉田一郎(講師) 山下裕(講師) |
| 薬学総合演習ⅠA | 4前 | | 2 | | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成29年12月に担当者決定予定 | | |
| 薬学総合演習ⅠB | 4後 | | 2 | | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成30年5月に担当者決定予定 | | |
| 物理特論 | 6前 | | 1 | | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成31年12月に担当者決定予定 | | |
| 化学特論 | 6前 | | 1 | | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成31年12月に担当者決定予定 | | |
| 生物特論 | 6前 | | 1 | | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成31年12月に担当者決定予定 | | |
| 衛生特論 | 6前 | | 1 | | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成31年12月に担当者決定予定 | | |
| 法規・制度・倫理特論 | 6前 | | 1 | | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成31年12月に担当者決定予定 | | |
| 薬剤特論 | 6前 | | 1 | | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成31年12月に担当者決定予定 | | |
| 薬理・病態・薬物治療特論 | 6前 | | 1 | | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成31年12月に担当者決定予定 | | |
| 実務特論 | 6前 | | 1 | | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成31年12月に担当者決定予定 | | |
| 薬学総合演習Ⅱ | 6後 | 4 | | | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成32年5月に担当者決定予定 | | | |

| 科目区分 | 授業科目の名称 | 配当年次 | 単位数 | | | | 専任教員等の配置 | | | | | 備考 |
|-------------------------|---------------------|----------|-----|----|----|---|----------|-----|----|----|----|--|
| | | | 必修 | 選択 | 自由 | 計 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | 助手 | |
| 2 後期各1科目 C 群 選択必修 | 入門英会話 | 1前 | | 1 | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 B.スミス(講師) |
| | 基礎英会話 | 1前 | | 1 | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 A.ヴィエジバ(講師) |
| | 入門ドイツ語 | 1前 | | 1 | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 渡辺美奈子(講師) |
| | 入門中国語 | 1前 | | 1 | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 安部靖彦(講師) |
| | 趣味の英会話 | 1後 | | 1 | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 B.スミス(講師) |
| | 実用英会話 | 1後 | | 1 | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 A.ヴィエジバ(講師) |
| | 実用ドイツ語 | 1後 | | 1 | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 渡辺美奈子(講師) |
| | 実用中国語 | 1後 | | 1 | | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 安部靖彦(講師) |
| | 1 科目 D 群 選択必修 | 情報処理演習 I | 2前 | | 1 | | | 1 | | | | |
| 情報処理演習 II | | 2後 | | 1 | | | 1 | | | | | 兼1 カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年5月に担当者決定予定 未定であった科目担当者決定(28) 担当 村井保之(准教授) 増田純一(講師) |
| 自由科目 | 教養科目 | 1通 | | | 2 | | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 履修希望者がいないため未開講 |
| | 特論・演習科目 | 基礎化学演習 | 1前 | | | 1 | 1 | | 1 | 2 | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 野澤直美(教授) 杉田一郎(講師) 澤口能一(助教) 横田あずさ(助教) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(28) 担当 渡部容子(助教) |
| | | 基礎生物学演習 | 1後 | | | 1 | | 1 | 1 | 2 | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 担当 木村道夫(准教授) 山下裕(講師) 澤口能一(助教) 横田あずさ(助教) 科目担当教員の見直しを行い、担当者変更(28) 担当 千葉輝正(助教) |
| | | 薬学特論ⅡA | 2前 | | | 1 | 1 | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成27年12月に担当者決定予定 未定であった科目担当者決定(28) 担当 原ロー広(教授) |
| | | 薬学特論ⅡB | 2後 | | | 1 | 1 | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年5月に担当者決定予定 未定であった科目担当者決定(28) 担当 安西和紀(教授) |
| | | 薬学特論ⅢA | 3前 | | | 1 | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成28年12月に担当者決定予定 |
| | | 薬学特論ⅢB | 3後 | | | 1 | | | | | | カリキュラム改訂に伴い開講(27) 平成29年5月に担当者決定予定 |

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成27年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

| 認可時の計画 | | | | 変更状況 | | | | 備考 |
|--------|----|----|-----|--------------|------------|----------|--------------|--|
| 必修 | 選択 | 自由 | 計 | 必修 | 選択 | 自由 | 計 | |
| 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | 科目 | 届出時基本計画書に記載の必修科目数の誤記を修正(23) カリキュラム全面改訂に伴い修正(27) |
| 155 | 22 | 1 | 178 | 110 [△43] | 40 [18] | 7 [6] | 157 [△19] | |

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 未開講の理由, 代替措置の有無 |
|----|-------|-----|------|-------|-------|-----------------|
| 1 | 該当なし | | | | | |

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

| 番号 | 授業科目名 | 単位数 | 配当年次 | 一般・専門 | 必修・選択 | 廃止の理由, 代替措置の有無 |
|----|-------|-----|------|-------|-------|----------------|
| 1 | 該当なし | | | | | |

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

| 区 分 | | 内 容 | | | | 備考 | | | | |
|---------------|----------------------------|---|--|---|---|---|--|--|------------------------------------|-------------------------------|
| (1) 校 地 等 | 区 分 | 専 用 | 共 用 | 共用する他の 学校等の専用 | 計 | 校舎敷地内の体育館及び運動場用地は、日本経済大学と共同利用 | | | | |
| | 校舎敷地 | 168,715.95㎡ | ㎡ | ㎡ | 168,715.95㎡ | | | | | |
| | 運動場用地 | 10,000.00㎡ | ㎡ | ㎡ | 10,000.00㎡ | | | | | |
| | 小 計 | 178,715.95㎡ | ㎡ | ㎡ | 178,715.95㎡ | | | | | |
| | そ の 他 | ㎡ | ㎡ | ㎡ | ㎡ | | | | | |
| | 合 計 | 178,715.95㎡ | ㎡ | ㎡ | 178,715.95㎡ | | | | | |
| (2) 校 舎 | 専 用 | 共 用 | 共用する他の 学校等の専用 | 計 | | | | | | |
| | 47,827.28㎡ (47,827.28㎡) | ㎡ (㎡) | ㎡ (㎡) | 47,827.28㎡ (47,827.28㎡) | | | | | | |
| (3) 教 室 等 | 講 義 室 | 演 習 室 | 実験実習室 | 情報処理学習施設 | 語学学習施設 | 大学全体 情報処理学習施設2室は、語学学習施設兼用 | | | | |
| | 33室 | 24室 | 10室 | 3室 (補助職員 人) | 2室 (補助職員 人) | | | | | |
| (4) 専任教員研究室 | 新設学部等の名称 | | 室 数 | | | 12室（ブース式） | | | | |
| | 薬学部 薬学科 | | 53 室 | | | | | | | |
| | 薬学部 医療ビジネス薬科学科 | | 12 室 | | | | | | | |
| (5) 図 書 ・ 設 備 | 新設学部等の名称 | 図 書 〔うち外国書〕 冊 | 学術雑誌 〔うち外国書〕 種 | 電子ジャーナル 〔うち外国書〕 | 視聴覚資料 点 | 機械・器具 点 | 標 本 点 | P.C 減 (26) 図書・視聴覚資料増 (28) 図書増書・雑誌整理 (28) | | |
| | 薬学部 薬学科 | 32,500 [8,000] (31,953 [7,447]) (32,422 [7,452]) (32,689 [7,457]) (33,380 [7,772]) (33,941 [7,778]) | 250 [65] (263 [65]) (272 [65]) (272 [65]) (272 [65]) | 119 [119] (165 [161]) (182 [182]) (183 [183]) (183 [183]) | 1,340 (1,309) (1,328) (1,328) (1,342) | (29) (29) (28) (28) (28) | 0 (0) (0) (0) (0) | | | |
| | | 薬学部 医療ビジネス 薬科学科 | 7,200 [1,400] (1,772 [0]) (1,834 [0]) (2,401 [308]) (2,681 [308]) (3,822 [308]) | 10 [2] (4 [0]) (3 [0]) (3 [2]) (3 [0]) | 40 [40] (0 [0]) (182 [182]) (183 [183]) (183 [183]) | 100 (0) (7) (7) (7) | (4) (2) (2) (2) (2) | | 0 (0) (0) (0) (0) | |
| | | | 計 | 39,700 [9,400] (33,725 [7,447]) (34,256 [7,452]) (35,090 [7,765]) (36,061 [8,080]) (37,763 [8,086]) | 260 [67] (267 [65]) (275 [65]) (275 [67]) (275 [65]) | 159 [159] (165 [161]) (182 [182]) (183 [183]) (183 [183]) | 1,440 (1,309) (1,335) (1,335) (1,349) | | 33 (31) (30) (30) (30) | 0 (0) (0) (0) (0) |

| | | | | | | | | | | | |
|---------------------|------------------|------------|-----------------|---------------|----------|------------|------------|---------|--|----------|----------|
| (6) 図書館 | 面積 | | 閲覧座席数 | | 収納可能冊数 | | | | | | |
| | 1,613.31㎡ | | 370 | | 50,000 | | | | | | |
| (7) 体育館 | 面積 | | 体育館以外のスポーツ施設の概要 | | | | | | | | |
| | 977㎡ | | テニスコート | 弓道場 | ランニングコース | | | | | | |
| (8) 経費の見積り及び維持方法の概要 | 経費の見積り | 区分 | 開設年度 | 完成年度 | 区分 | 開設前年度 | 開設年度 | 完成年度 | 図書経費には、電子ジャーナル・データベースの整備費（運用コストを含む。）を含む。 | | |
| | | 教員1人当り研究費等 | 薬学科 | / | 320千円 | 図書購入費 | 薬学科 | 9,000千円 | | 10,000千円 | 11,000千円 |
| | | | 医療ビジネス薬科学科 | / | 320千円 | | 医療ビジネス薬科学科 | 6,000千円 | | 5,000千円 | 4,000千円 |
| | 共同研究費等 (大学全体) | | / | 23,200千円 | 設備購入費 | 薬学科 | 2,000千円 | 2,000千円 | | 2,000千円 | |
| | | | | | | 医療ビジネス薬科学科 | 10,000千円 | 2,000千円 | | 1,000千円 | |
| | 学生1人当り納付金 | 区分 | 第1年次 | 第2年次 | 第3年次 | 第4年次 | 第5年次 | 第6年次 | | | |
| | | 薬学科 | 2,100千円 | 2,100千円 | 2,100千円 | 2,100千円 | 2,100千円 | 2,100千円 | | | |
| | | 医療ビジネス薬科学科 | 1,500千円 | 1,200千円 | 1,200千円 | / | / | / | | | |
| | 学生納付金以外の維持方法の概要 | | | 資産運用収入、手数料収入等 | | | | | | | |

- (注) ・ 届出時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成27年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(28)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

| 大学の名称 | | 日本薬科大学 | | | | | | | 備考 |
|-------------------|------|----------|-------|-------|---------------|-----------|------|-------------------------|--------------|
| 既設学部等の名称 | 修業年限 | 入学定員 | 編入学定員 | 収容定員 | 学位又は称号 | 平均入学定員超過率 | 開年度 | 所在地 | |
| | 年 | 人 | 年次人 | 人 | | 倍 | | | |
| 薬学部 | | | | | | | | (さいたまキャンパス) 埼玉県北足立郡 | |
| 薬学科 | 6 | 260 | — | 1,300 | 学士(薬学) | | 23年度 | 伊奈町小室10281 | |
| 医療ビジネス薬科学科 | 4 | 90 | — | 360 | 学士(医療ビジネス薬科学) | | 23年度 | (お茶の水キャンパス) 東京都文京区湯島 | |
| 健康薬学科 | 6 | — | — | — | 学士(薬学) | — | 18年度 | 3-15-1 | 23年度より学生募集停止 |
| 漢方薬学科 | 6 | — | — | — | 学士(薬学) | — | 18年度 | | 23年度より学生募集停止 |
| 医療薬学科 | 6 | — | — | — | 学士(薬学) | — | 18年度 | | 23年度より学生募集停止 |
| 大学の名称 | | 第一薬科大学 | | | | | | | 備考 |
| 既設学部等の名称 | 修業年限 | 入学定員 | 編入学定員 | 収容定員 | 学位又は称号 | 平均入学定員超過率 | 開年度 | 所在地 | |
| | 年 | 人 | 年次人 | 人 | | 倍 | | | |
| 薬学部 | | | | | | | | | |
| 薬学科 | 6 | 173 | — | 1,038 | 学士(薬学) | | 18年度 | 福岡県福岡市南区 玉川町22-1 | |
| 大学の名称 | | 神戸医療福祉大学 | | | | | | | 備考 |
| 既設学部等の名称 | 修業年限 | 入学定員 | 編入学定員 | 収容定員 | 学位又は称号 | 平均入学定員超過率 | 開年度 | 所在地 | |
| | 年 | 人 | 年次人 | 人 | | 倍 | | | |
| 社会福祉学部 | | | — | 1,900 | | | | 兵庫県神崎郡福崎町 | |
| 社会福祉学科 | 4 | 250 | — | 700 | 学士(社会福祉学) | | 25年度 | 高岡字塩田1966-5 | |
| 健康スポーツコミュニケーション学科 | 4 | 100 | — | 300 | 学士(社会福祉学) | | 23年度 | | |
| 経営福祉ビジネス学科 | 4 | 100 | — | 450 | 学士(社会福祉学) | | 21年度 | | |

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成28年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。

- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
- ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
- ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
- ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

| 区 分 | 留 意 事 項 等 | | 履 行 状 況 | 未履行事項について の実施計画 |
|----------------------------------|---|------|--|--------------------|
| 設置計画履行状況 調 査 時 (28年2月) | 薬学部薬学科(6年制)において定年規定に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規定の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。 | 留意事項 | 薬学部薬学科において、平成27年度末に定年規定に定める退職年齢を超えた専任教員6名が退職した。また、平成28年4月に40歳以下の若手教員(講師以下)2名を採用する等改善に努めている。 平成28年度末には、募集停止した3学科の学生が在籍しなくなる予定である。これに伴い、大学設置基準に定める専任教員数が減少し、抜本的な改善が見込まれる。今後も、定年規定の適切な運用に努めるとともに若手教員を積極的に採用する。 | |

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時(認可時又は届出時)に付された留意事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の(年月)には、調査結果を公表した月(通常2月)を記入してください。(実地調査や面接調査を実施した日ではありません。)

7 その他全般的事項

<薬学部 薬学科>

(1) 設置計画変更事項等

| 設置時の計画 | 変更内容・状況, 今後の見通しなど |
|--------|-------------------|
| 薬学科 | 薬学科 変更なし |

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況

- ・ 教育研究水準の向上を図る目的で、17名の教員からなるFD委員会を設置している。
- ・ 同委員会には7つのワーキンググループが検討部会として含まれている。

添付資料(FD委員会規程)

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

- ・ 原則として1回/月の頻度で開催し、各WGから1名以上の教員が参加している。

c 委員会の審議事項等

- ・ FDに関するセミナー及び研究会開催に関する事項
- ・ 「授業と学習に関するアンケート調査」の実施に関する事項
- ・ 「授業参観」の実施に関する事項
- ・ 研究活動の活性化に関する事項
- ・ 臨床系(実務家)教員の外部研修に関する事項

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 授業と学習に関するアンケート調査
- ・ 教員相互の授業参観におけるアンケート調査実施
- ・ 教員の教育研究に関する事例発表(「日薬研究会」として毎月実施)
- ・ 外部研究費獲得による研究活動の活性化
- ・ 臨床系教員の外部研修の実施

b 実施方法

- ・ 「授業と学習に関するアンケート調査」を全科目を対象に実施している。
- ・ 教員相互の授業参観を実施し、参観した教員のアンケートを当該教員にフィードバックしている。
- ・ 「日薬研究会」は、原則として1回/月開催している。
- ・ 科学研究費申請に際して、組織的に採択に向けた助言・支援を推進する体制を拡充した。結果的に不採択となった教員を対象に、学内で審査のうえ、学内研究費を交付する体制を整備した。
- ・ 医療機関で活躍している薬剤師を招聘し、研修会を開催している。

- c 開催状況（教員の参加状況含む）
 - ・「授業と学習に関するアンケート調査」は、前・後期の講義終了後に実施している。
 - ・教員相互の授業参観は通年実施し、当該教員へのフィードバックも随時実施している。
 - ・「日薬研究会」は原則として1回／月開催しており、原則として全教員が参加している。
 - ・学内研究費の交付・審査体制を年々強化している。
 - ・臨床系教員の研修受入病院の確保に努めている。
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
 - ・「授業と学習に関するアンケート調査」「授業参観」の結果は、全教員にフィードバックされ、結果に対する反省や改善に向けたコメントを集計し、学生に公表している。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期
 - ・原則として、前・後期の最終講義日に実施している。
 - b 教員や学生への公開状況，方法等
 - ・調査結果を各教員に通知し、結果に対する教員のコメントも合わせて教員及び学生に開示している。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）
 (3) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
 - ・自己点検・評価委員会が主体となって、設置の趣旨・目的の達成状況を評価している。大学運営に関わる委員会活動を、PDCAサイクルに基づいて教員全員で相互評価している。前年度に抽出された課題や反省点は、翌年度の活動に係る計画立案に適宜反映されている。
- ② 自己点検・評価報告書
 - a 公表（予定）時期
 - ・平成28年6月30日 公表
 - b 公表方法
 - ・大学ホームページ上に公開予定（平成28年6月末を予定）
- ③ 認証評価を受ける計画
 - ・平成28年度に日本高等教育評価機構の評価を受審する予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
 また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
 なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

- 設置計画履行状況報告書
 - a ホームページに公表の有無 (有)
 - b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成28年7月を予定)